

情 I 701 「新編情報 I」のポイント

①Scratch と Python の併記

- ・大量のデータを扱いやすく、ライブラリも豊富で注目されている Python と、小中学校で多く使われている Scratch を用意し、選択できるようにしました。
- ・未習言語 (Python) と小中学校での既習言語 (Scratch) を見比べて、生徒の学習効果を高めることができます。
- ・Python をネットで学習できる「EduTown プログラミング高校情報」を用意しました。

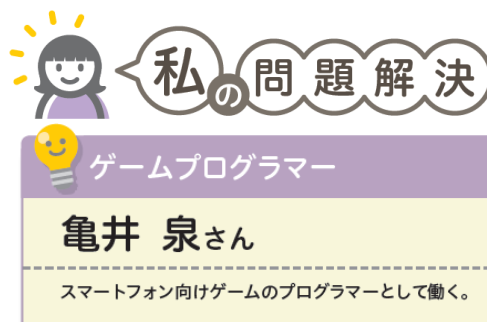
※管理画面で課題の進行を確認できます。

※プログラミングの基礎が約 5 時間で学べます。(レッスン 1 を使用)

レッスン1		
パート1		
提出数 1/5 ステージ1	提出数 1/5 ステージ2	提出数 1/5 ステージ3
パート2		
提出数 0/5 ステージ1	提出数 0/5 ステージ2	提出数 0/5 ステージ3
パート3		
提出数 0/5 ステージ1	提出数 0/5 ステージ2	提出数 0/5 ステージ3

②キャリア教育について

- ・情報科の学習を活用して問題解決を行う 10 名をインタビュー形式で採録しました。



③判型について

- ・PC を前に授業を行うことを前提に、教科書のサイズを B5 判にしました。

④章末問題に観点別評価を明確化

- ・全ての問題に「知識・技能」, 「思考・判断・表現」のアイコンを付記しました。

 ... 知識・技能の問題  ... 思考・判断・表現の問題

デジタル商品のご案内

指導者用デジタルブック (指導者用デジタル教科書) は指導書同梱でご用意します。

【販売予定 (生徒用)】 「学習者用デジタル教科書」

「学習者用デジタルブック」「学習者用デジタルワークブック」